

ポテト加工副産物の有効利用について

SERVICETEC JAPAN CORP.



泥付き芋の状態で搬入



水洗浄後の芋



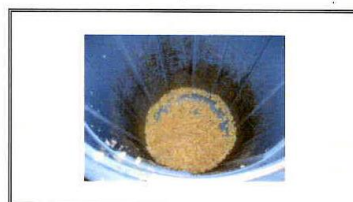
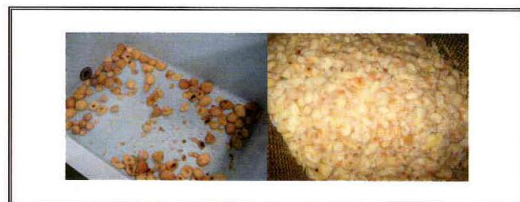
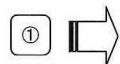
高圧蒸煮後の芋



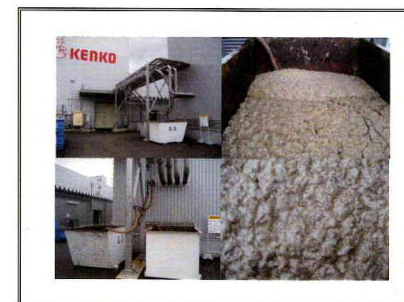
ブラシで皮むき後の芋



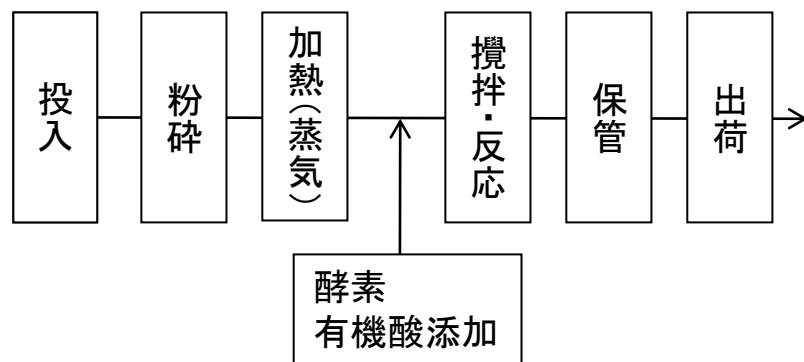
ポテトスライス



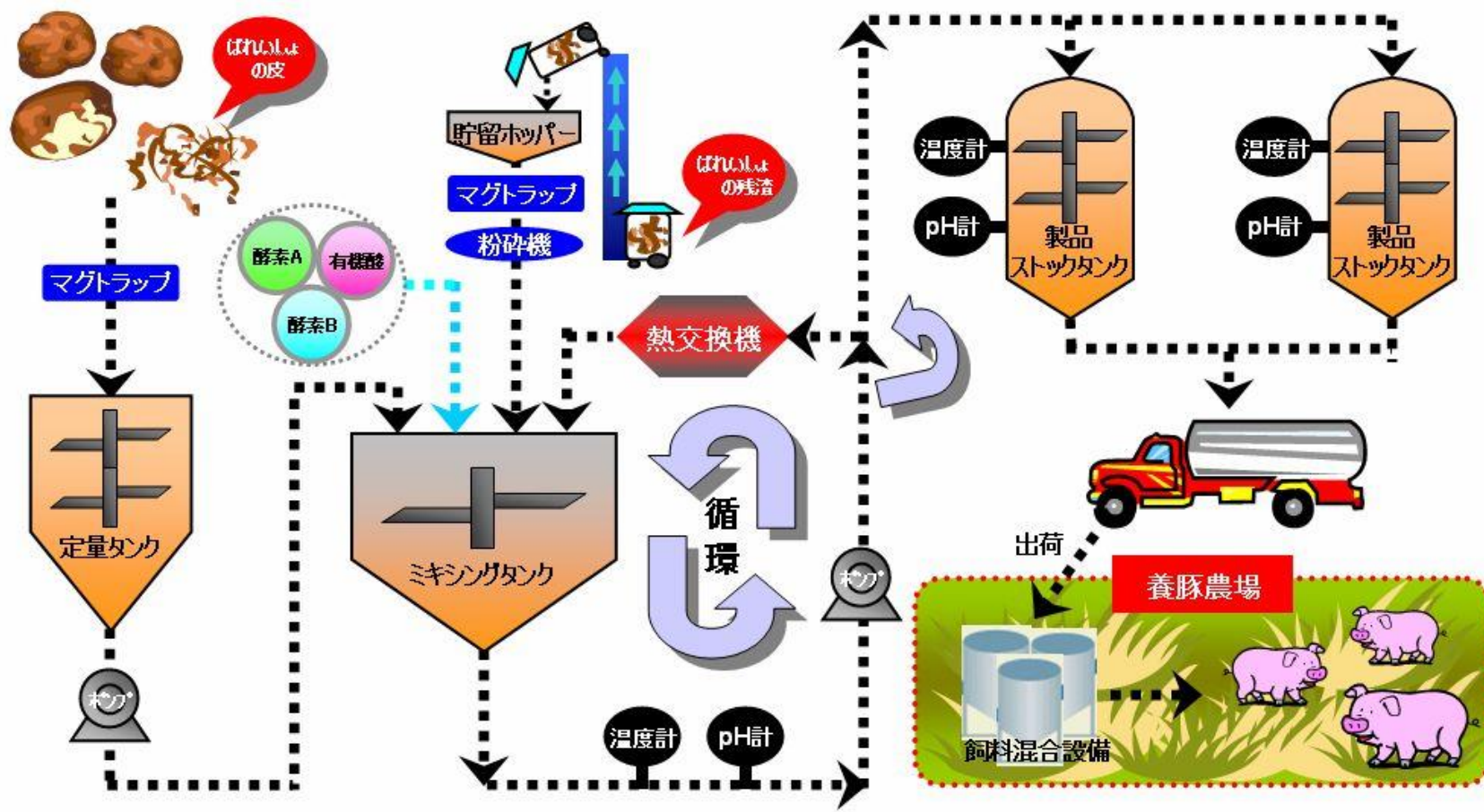
ポテトピール



- 日量4tの原料イモの投入し、600kg～1000kgのポテト加工副産物が発生。
現在は近隣の産業廃棄物処理業者が堆肥化処理。
- 皮剥き方式は「やすり式」であるため、今回ポテトスライスのみを飼料原料の対象とする。
- 発生するポテトスライスを、工場建屋内で1次加工(オンサイト加工)、保管後出荷。



「ポテトピール液状飼料」の製造工程図



原料タンク(左)と酵素反応装置



酵素処理飼料ストックタンク



輸送用タンクローリーへの搬入

